

昭和63年3月、高砂市民の消費者の市外流出の現状を鑑み、高砂商工会議所が市内商業の活性化について、北部ショッピングセンターの設置を提言し、それを受け高砂市は検討を重ね、地元専門店と核店舗ジャスコの共同店舗を建設することを目標に平成6年6月第3セクターの高砂商業振興株式会社を設立した。

高砂商工会議所が高砂市に提言して以来10年、幾多の紆余曲折を経て、兵庫県並びに中小企業団の指導のもと、商店街整備等支援計画を作成し、中小小売商業振興法の認定を受け、核店舗ジャスコ(株)と共同店舗であるアスパ高砂が完成した。

専門店入店者と核店舗ジャスコ(株)が一体となって、地域住民の消費者のニーズに応えるとともに、アスパ高砂が地元事業者の活性化のはずみとなることを目指していた。

### 会社の概要

- 1 会社の名称 高砂商業振興株式会社（高砂市出資の第3セクター）
- 2 代表者 代表取締役社長 高砂商工会議所会頭
- 3 所在地 高砂市緑丘2丁目1番40号
- 4 設立 平成6年6月
- 5 資本金 2億1千万円
- 6 定款記載目的 商業施設の賃貸管理等
- 7 役員構成 代表取締役：高砂商工会議所会頭  
代表取締役副社長：高砂商工会議所副会頭  
取締役会長：高砂市長  
常務取締役：高砂市商店連合会会長、高砂市小売市場連合会会長  
取締役：高砂商工会議所副会頭2名、高砂市助役、高砂市専門店協同組合理事長、但陽信用金庫代表理事（5名）  
常任監査役：高砂市商店連合会副会長  
監査役：さくら銀行高砂支店長、中小企業事業団地域産業支援課長  
※業務執行体制：会社設立当時は高砂市職員を配置
- 8 主な株主 中小企業事業団、高砂市、高砂北部開発(株)（共同事業者）、高砂商工会議所及び正副会頭、地元事業者、金融機関7行

### 店舗建設事業の概要

- 1 事業名 商店街整備等支援事業
- 2 事業主体 高砂商業振興(株)
- 3 事業内容 地元事業者、高砂市等が出資した第3セクターが中小小売商業振興法の認定を受け、中小企業事業団が行う商店街支援事業に係る融資（高度化資金貸付）を受け、商業店舗とコミュニティ施設（公園）を併設したショッピングセンターを建設
- 4 事業費 総事業費 約5.5億円（内 高砂商業振興(株)投資額 約1.7億円）  
建物は区分所有とし、建設費及び運営費等の負担割合は共同事業者である高砂北部開発(株)との建物専用面積比に基づき負担